

②ドラッグストアチェーン研究会

名称	②ドラッグストアチェーン研究会		
目的	これまでのドラッグストアチェーンの成長に伴う多角化、分化の経緯を考察し、今後、さらなる成長発展のための弊害とその解決策を薬事・医事行政、流通行政の視点から検証する。		
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ドラッグストアチェーンの多角化、分化の要因とその阻害要因を明らかにする ・薬事行政、流通行政からドラッグストアチェーンの成長と発展の可能性を探る ・流通視点からみたドラッグストアチェーンのあり方を検証する 		
代表者	役職名	氏名	法人名・役職
	座長	上原 征彦	日本ヘルスケア学会・産業部会会長
	副座長	加藤 弘之	流通経済研究所専務理事
達成内容	<ul style="list-style-type: none"> ・わが国のドラッグストアチェーンの多角化、業態革新の方向性を明らかにする。 ・地域のヘルスケアニーズに適合するドラッグストアチェーンのあり方を掴む。 		
成果物	<ul style="list-style-type: none"> ・今度のドラッグストアの多角化・業態革新に関する報告書を作成する ・ドラッグストアへの期待と新たな役割等について、経済領域の雑誌、学会誌等に投稿する。 ・1年間の成果を報告会、または学会年次大会で報告する 		
活動内容 方 法	<ul style="list-style-type: none"> ・ドラッグストア経営者インタビュー ・ドラッグストア関係者（製配販）インタビュー ・文献研究 		
研究会開催 スケジュール	・1～2カ月に1回程度の研究会活動、1年に1回報告書をまとめる		
運営方法と ルール			
備考			